

## - 2 . 消費者の IT 利用動向調査

### Survey on Consumer's Utilization of IT

<b>キーワード</b>	消費者の利用動向, IT, インターネット, PC, 携帯電話
<b>Key Word</b>	Consumer s Utilization , IT , Internet , PC , Mobile phone

#### 1. 調査の目的

日常生活で IT を活用している生活者における情報化の動向やニーズ、今後に関する意向を明らかにすることを目的として本調査を実施した。

#### 2. 調査実施概要

##### (1) 調査方法

本調査の方法は、以下に示す通りである。

調査タイトル	生活の情報化に関する調査
調査方法	インターネットによるアンケート調査(本調査) (本調査前に、調査対象者抽出のためのスクリーニング調査を実施)
調査期間	スクリーニング調査: 2007/09/19 ~ 2007/09/21 本調査 : 2007/09/21 ~ 2007/09/25
調査対象者	スクリーニング調査 [調査対象者数]マクロミルモニタ(ネットリサーチモニタ)1万人 [スクリーニング条件] 日常生活で1週間あたりインターネットの平均利用時間が3~4時間以上であること(ただし、仕事に特化したインターネット利用や、生徒・学生の学校授業でのインターネット利用は含まないこととする) 本調査 [調査対象者]スクリーニング条件該当者 [調査対象者数] 15歳(中学生を除く)~19歳 男性50名、女性50名 20歳~24歳 男性50名、女性50名 25歳~29歳 男性50名、女性50名 30歳~34歳 男性50名、女性50名 35歳~39歳 男性50名、女性50名 40歳~44歳 男性50名、女性50名 45歳~49歳 男性50名、女性50名 50歳~54歳 男性50名、女性50名 55歳~59歳 男性50名、女性50名 60歳~64歳 男性50名、女性50名

##### (2) 調査項目

主な調査項目は、以下の通りである。

- ・日常生活における(仕事・学校を除く)パソコンからのインターネット接続の現状と今後
- ・日常生活における(仕事・学校を除く)携帯電話利用の現状と今後
- ・IT 利活用の新たな動き
- ・IT 利活用の日常生活に対するインパクト
- ・回答者の属性

## 2. 調査結果概要

本調査のポイントとなる指標の1つが、「パソコンによるインターネット接続時の利用サービスの現状と今後」である。以下、その結果概要を示す。

パソコンによるインターネット接続時の利用サービスは、現在も今後も「Eメール(現在 96.9%、今後 89.2%)」と「ネットショッピングでの購入(現在 76.4%、今後 72.7%)」である。この1年間で利用したサービスは、ブログやメールマガジンの閲覧など、情報受信的なサービスが多い。この1年間の利用に比して今後の利用意向が高いサービスは、「電子行政サービス(電子申請・納税など)(現在 6.8%、今後 22.4%)」、「ネットオークションでの販売(現在 18.5%、今後 31.9%)」などである。

